

【自由記述欄】

市町村名	Q10②	Q11
札幌市	市民便利帳、相談窓口のご案内、札幌市ホームページに掲載	自殺防止の観点から、関係団体と連携し、セミナーの開催やハンドブックの作成を行った。
函館市	市HPへの掲載、国保・市税等支払い窓口、各支所へのリーフレットおよびポスター設置	(今後広げていきたい取り組み)①多重債務予防、啓発に向けた取り組み ②広報活動(当室の市民への更なる周知)
小樽市	市のホームページ、小樽市くらしのガイドなどの冊子に掲載したほか、A4版のチラシを作成、市役所内の関係課窓口に配付しました。	市役所内の関係9課による「多重債務者対策庁内関係課長会議」の開催。 札幌司法書士会による市町村職員向け無料セミナーを開催予定。
旭川市		特にありません。
室蘭市		
釧路市		・釧路市消費者被害防止ネットワークによる市道における電柱の道路管理者の許可のない金融チラシの除去 ・釧路消費者協会と共催で弁護士による講演会の開催
帯広市	市のホームページに、債務整理の方法と相談先を掲載している。	①弁護士無料相談会～7月21日、8月26日、10月13日実施。平成23年1月25日実施予定。②8月24日～財務局金融専門相談員による多重債務巡回相談会開催。③弁護士会及び司法書士会による無料相談会の開催などの情報を相談者に提供。
北見市		
夕張市	なし	なし
岩見沢市	なし	なし
網走市		
留萌市		
苫小牧市	「くらしのニュース」(2,150部発行)に掲載し、町内会・公共施設等に配布。イベント等街頭啓発チラシ配布、市役所収納窓口や生活保護担当課及び公共施設にチラシ配置。また、市役所及び公共施設等にポスターを掲示。市営バス車内広告の実施。新聞取材を通して相談窓口のPRを行っている。	平成21年6月から多重債務者相談窓口を強化するため市職員1名を配置し窓口を開設しており、消費者センターと連携して相談者を面接相談に導いて債務内容を聞き取り、その場から法律の専門家等へ相談予約電話をして、次のステップに引き継ぎを行っている。(実績:相談者の約70%) また、市役所の各収納担当課、生活保護担当課とは、相談者の紹介や引き継ぎを行っているが、Q4の連携体制の構築までは至っていない。平成22年度中に、市内公共施設を利用して一日相談窓口を実施したいと考えている。
稚内市	地元のコミュニティラジオ局で放送している市の広報番組で、定期的に悪質商法啓発と相談窓口の周知を図っている他、5月の消費者月間中や10月に開催した「消費生活展」の中で、悪質商法啓発のパネル展を行った。	自治体内の連携体制は、内規等により明記されていないが、生活保護担当課や税徴収担当課、水道担当課とのその都度連携をとり、多重債務問題の解決に取り組んでいる。また、消費者行政活性化事業を活用し、地元の弁護士による「多重債務特別法律相談」を9月に実施し、多重債務の早期解決を図ると共に、消費者センター相談員のレベルアップを図った。(9月の実施では、5名定員のうち3名の申し込みがあった。今年度中にもう1回実施予定である。)
美唄市	なし	今回、すずらん無料法律相談を実施し3件の相談があった。今後、弁護士会などから実施依頼があった場合には、出来る限りの協力をしていきたい。 無料法律相談自体の相談件数が減少していることから、再度、市広報誌を活用し積極的なPRを実施していきたい。
芦別市	なし	なし
江別市		本市においては、多重債務問題に関する相談があった場合には、専門相談窓口の情報提供と併せ早期対応について助言している。
赤平市	なし	なし
紋別市		
士別市		・弁護士を講師に一般消費者を対象に契約知識の普及講座を実施 ・弁護士・司法書士等専門家を講師に、福祉関係、税務、国保等の行政職員や相談員を対象に多重債務に関する研修会を開催 ・児童、生徒を対象に契約の知識や多重債務について授業の中での学習を予定 ・今後地域の消費生活センター・弁護士・司法書士等と連携し多重債務者の敏速な被害回復が必要

市町村名	Q10②	Q11
名寄市		
三笠市	なし	なし
根室市	新聞・ラジオ・広報紙・ポスターによる広報活動	①関係機関・団体との情報交換の実施②釧路弁護士会・司法書士会・市共催による無料相談会の実施③毎月1回弁護士による無料法律相談の実施
千歳市		
滝川市	広報紙及び滝川地方消費者センターにおけるセンターだより(町内会回覧)にて相談事例掲載し、啓発。	当市では、滝川地方消費者センターもしくは市役所窓口で多重債務に関する相談者が来た場合、中空知法律相談センターに併設の札幌弁護士会の「多重債務解決センター」(無料)や札幌司法書士会の「司法書士法律相談 滝川地区」(無料)で相談を受けるよう案内しています。その後に関しましては、相談者が実際にその窓口に行ったかどうかなど、相談を受けた後の相談者へのアフターサービスに関して案内をした相談窓口に対応を任せているため、内容等は把握していないのが現状。
砂川市	なし	なし
歌志内市	なし	なし
深川市		7月に北海道財務局による多重債務巡回無料相談会を市内で実施した。上期に限っては当市への多重債務相談はなかったものの、上記相談会では2名の相談があったと報告を受けている。
富良野市		地元の弁護士は借金相談を無料で受けている。また、一司法書士は債務整理を専門に受けているので今のところ問題ないと思う。
登別市		
恵庭市		
伊達市		
北広島市		
石狩市		
北斗市	無	無
当別町		

市町村名	Q10②	Q11
新篠津村		
松前町	無	無
福島町	回覧により多重債務を含む消費生活相談開設のお知らせについて町民に周知した。	Q10②と同様
知内町	無	無
木古内町	無	無
七飯町	無	無
鹿部町	弁護士相談の開設、リーフレットの配置	無
森町	無	無
八雲町	無	無
長万部町	無	無
江差町		
上ノ国町		
厚沢部町		
乙部町		
奥尻町		「全道一斉すずらん無料法律相談」が10月25日に実施される予定であるが、事前に町の広報誌及び行政防災無線にて住民に周知して行く。
今金町		誰もが顔見知りの小さな町の相談窓口で多重債務問題を相談に来る町民はいないと思われる。
せたな町		
島牧村		
寿都町		
黒松内町		
蘭越町		
ニセコ町		
真狩村		福祉担当(生活保護相談窓口)と連携し、情報の共有化を図っている。
留寿都村	なし	なし
喜茂別町	現段階では、多重債務者の相談は無い。窓口担当職員が兼務かつ1名では、相談体制として不安である。	
京極町		
倶知安町		

市町村名	Q10②	Q11
共和町		
岩内町		
泊村		
神恵内村		
積丹町		平成23年度に向け、小樽ブロック消費者生活相談の広域化を考えている。
古平町		現在、定住自立圏協定により小樽を中心に北後志地区で相談センター開設を検討中
仁木町		
余市町		
赤井川村		
南幌町	なし	なし
奈井江町	なし	なし
上砂川町	なし	なし
由仁町	なし	なし
長沼町	なし	なし
栗山町	なし	なし
月形町	なし	なし
浦臼町	なし	なし
新十津川町	なし	なし
妹背牛町	なし	なし
秩父別町	なし	なし
雨竜町	なし	なし
北竜町	消費者行政活性化事業補助金の中の、消費者教育・啓発活性化事業を使い、消費者被害の未然防止を目的としパンフレットを作成し、住民に対して全戸配布を行っております。(相談窓口等も掲載しております。)	
沼田町	なし	なし
幌加内町		
鷹栖町		
東神楽町		特にありません。
当麻町		
比布町	なし	なし

市町村名	Q10②	Q11
愛別町		
上川町		
東川町	多重債務者相談に係るポスターを庁舎内及び公共施設に掲示した。	
美瑛町		
上富良野町		
中富良野町		
南富良野町		
占冠村		現在相談窓口については、広域で実施しております。今後もその方向性は変わりません。
和寒町		
剣淵町		
下川町		特になし
美深町		
音威子府村		特になし
中川町		特になし
増毛町	啓発チラシを作成し、町広報紙に年2回折り込みして、周知しています。 なお、多重債務関係に限定したチラシの内容では、消費者に係る諸問題を取り上げた内容のチラシです。	—
小平町	町内7老人クラブにて窓口の広報活動をした。	行政機関内(特に福祉課)の連携をより一層強め、深刻な事態を招く前に適切な専門機関へのパイプ役となれるよう、相談員のスキルアップを図っていく。
苫前町	—	—
羽幌町	—	北海道財務局主催による巡回相談を開催した。 ただし、相談はなし。※広報・新聞により開催周知は行った。
初山別村	—	—
遠別町	—	—
天塩町	—	—

市町村名	Q10②	Q11
猿払村		
浜頓別町		
中頓別町		消費生活相談業務も含めた総括的な機能を有しており、現状としては債務相談はこれまでは受付たことがない。窓口体制も他の業務と兼務する職員の配置となるため多忙となっていることから、きめ細かな対応に至っていないが、役場窓口と連絡がつかない場合の打開策として「相談室」を町立図書館に併設し、受付体制を確保している。
枝幸町		
豊富町		
礼文町		
利尻町		
利尻富士町		
幌延町		平成22年度については、11月・2月に相談会を実施する予定
美幌町		
津別町		
斜里町		
清里町		
小清水町		
訓子府町		<p>消費者行政活性化事業を活用し、以下の事業を展開(H22年度取組み事業)</p> <p>消費生活行政活性化オリジナル事業(その他)</p> <p>1 消費者相談員(有資格者)による臨時相談窓口の開設</p> <p>① 被害者が「家族や知人に知られたくない」という思いから顔見知りが多い役場職員に相談できず、誰にも相談しないという事態を防ぐため、置戸町と協議して交互に相談会を開き、互いの町民の相談を受け付ける機会を設ける。</p> <p>② 相談会の広報に合わせて、常設の相談窓口の広報も行うことで窓口の周知を図る。</p> <p>③ 知識と経験を持つ有資格者を招くことで、潜在的被害者の掘り起こしと、町民の消費者意識向上をねらう。開催回数:置戸町2回、訓子府町2回</p> <p>開催回数:訓子府町2回、置戸町2回 開催時期:未定 相談員:北海道消費者協会所属の消費生活専門相談員を予定 必要経費:30,000円(相談員謝礼15,000円2回)</p> <p>2 消費者被害防止・早期発見勉強会の開催</p> <p>高齢者及び障害者と身近に接する、社会福祉協議会職員、民生委員、ホームヘルパー、保健士などを対象に悪質商法被害の早期発見、未然防止のための学習会を開催する。</p> <p>開催回数:2回 開催時期:未定(関係者と日程調整する) 講師:北海道消費者協会所属の消費生活専門相談員を予定 必要経費:80,000円</p>
置戸町		
佐呂間町		
遠軽町		
湧別町		多重債務問題に関する知識不足が否めず、仮に相談があった場合に十分な相談業務が行えない状況です。相談実績がなく対応する場面もないため、当該業務に充てる時間(知識習得)を取ることが極めて少ない状況でもあります。 都道府県単位での、市町村職員に対する能力向上への研修機会の充実が望まれます。

市町村名	Q10②	Q11
滝上町		
興部町		
西興部村	今後も関係機関の協力のもと無料法律相談などを開催していく。	
雄武町		
大空町		
豊浦町		
壮瞥町		
白老町		
厚真町		
洞爺湖町		
安平町		
むかわ町		
日高町	特になし	特になし
平取町	なし	なし
新冠町	なし	なし
浦河町	なし	なし
様似町	なし	なし
えりも町	なし	なし
新ひだか町	なし	なし
音更町		
士幌町		
上士幌町		
鹿追町		月に一度、相談員に来てもらっている(消費生活全般)
新得町		
清水町		
芽室町	新聞折込、掲示板などを利用して住民に周知。	H21～23年度(予定)は、臨時相談窓口を年数回設け、法律家にも相談できる機会を提供。町広報誌、新聞折込、掲示板などを利用して住民に周知。
中札内村		
更別村		
大樹町	10月27日(水):全道一斉するらん無料法律相談の実施...チラシ呼びかけ	

市町村名	Q10②	Q11
広尾町		
幕別町		
池田町		
豊頃町		
本別町	多重債務に限定はしていないが、広報において消費者相談窓口の設置について周知している。また、消費者相談窓口の設置については、北海道消費者行政活性化補助金により作成した啓発パンフレットにおいても周知している。	
足寄町		
陸別町	広報誌の他、町内回覧で窓口の開設日を周知。	
浦幌町		
釧路町		多重債務無料相談会の実施を希望します。 ※理由 町職員は顔見知りで相談できない等の問題があるため
厚岸町	関係団体からのポスター等掲示依頼があった場合、役場内の掲示板等に貼付し周知した。	
浜中町	町内全戸放送の防災行政無線での広報	釧路弁護士会による多重債務相談会実施の広報
標茶町		・北海道財務局・釧路財務事務所、標茶町主催による「多重債務巡回無料相談会」の実施（H22. 6. 23町勤労者会館於）
弟子屈町		
鶴居村		
白糠町	昨年度、2回町内全戸に悪質商法防止啓発と併せてパンフレット配布し、その際、窓口等連絡先掲載。その他、随時町広報等により啓発を行っている。	北海道財務局及び北海道弁護士会による対重債務無料相談会実施について、広報掲載を行った。
別海町		
中標津町		
標津町		
羅臼町		

【自由記述欄】

市町村名	Q10②	Q11
青森市	青森市民消費生活センターラッピングバスの運行、市営バス車内放送による消費生活センター広告	市レベルでも、法テラス、弁護士会、司法書士会、社会福祉協議会等の関係機関との連携を強化していく必要性を感じている。
弘前市	「市民便利帳くらし弘前」に多重債務相談窓口として掲載	半期(6ヶ月)に1回弁護士による多重債務相談会を実施(H22年度から)
八戸市	市HPに掲載。地元新聞紙に掲載。出前消費者講座でお知らせ。地域コミュニティラジオで広報。地元生活情報紙(フリーペーパー)に掲載。	・多重債務者の掘り起こしと相談窓口への誘導について、庁内で窓口業務を行っている部署と連携を深めるため、連絡会を開催している。 ・多重債務者支援対策の効果的かつ円滑な推進を図るため、行政機関内外の関係機関・団体の緊密な連携を深めることを目的に「八戸市多重債務者支援連絡ネットワーク」を設置し、連絡会を開催。
黒石市		
五所川原市		
十和田市	年間相談日程表を作成し窓口他で配布、市のホームページに相談日程と説明を掲載	専門的な問題は、市の弁護士、司法書士相談を受けるよう案内している。
三沢市		
むつ市	自殺防止対策集会で多重債務相談窓口をPRした。	
つがる市		
平川市		
平内町		
今別町		
蓬田村		
外ヶ浜町		
鱒ヶ沢町		
深浦町		
西目屋村		
藤崎町		
大鰐町		
田舎館村		
板柳町		
鶴田町		自殺予防運動の担当と連携をとり、広報活動を進めていきたい。
中泊町		
野辺地町		平成22年度より年2回消費者相談日を実施し、派遣の指導員のもと情報交換及び連絡体制の構築を作るため。研修会等への参加。
七戸町		健康福祉課の事業で、自殺予防相談窓口関係者会議に於いて関係課より担当者を集めて情報交換をし、相談体制の充実を図り、相談窓口へとつないでいる。
六戸町	広報用パンフレットの作成及び配布	

【自由記述欄】

市町村名	Q10②	Q11
横浜町		
東北町	目につきやすいように掲示板に貼ったり、庁舎入り口付近にリーフレット等を置き手に取りやすいようにした。	
六ヶ所村		
おいらせ町		
大間町		
東通村	役場内の掲示板はもとより、担当課の窓口による広報活動を実施している。	
風間浦村		
佐井村		
三戸町		
五戸町		
田子町		
南部町	ポスターを貼ったり、窓口カウンターにパンフレット等を置いた。	
階上町		
新郷村	消費相談窓口用のお知らせ冊子を毎戸配布する予定(11月)	